

食と移住ビジネス

日時 平成21年3月11日(水)
15:00~17:00

場所 日専連ビル7階大ホール
小樽市稲穂2-22-1 TEL 0134-24-2000

主催/おたる移住・交流推進事業研究会

プログラム

主催者挨拶

講演 テーマ「食が地域を熱くする」

講師

「北海道じゃらん」編集長 ヒロ 中田氏

質疑応答



講師

ヒロ 中田氏

「北海道じゃらん」編集長
新・ご当地グルメプロデューサー

【プロフィール】

本名/中田博人(なかたひろと) 48歳
1960年 広島県呉市生まれ
1984年 慶應義塾大学法学部卒業
1984年 株式会社リクルート入社
1999年10月 『北海道じゃらん』誌編集長
2005年 4月 株式会社リクルート北海道じゃらん
執行役員に就任

- 雑誌の編集長の傍ら、テレビの企画統括プロデューサーとしても活躍中※毎週土曜日18時30分~19時放送の「旅コミ北海道」(テレビ北海道)は600回を超える長寿番組
- 「観光」を「集客交流サービス事業」ととらえ、地域ブランド構築のためにいろいろな企画・アイデアを提案中。特に「食」の地域ブランド化のために、地元食材を使った新・ご当地グルメ開発(企画開発型ご当地グルメ)を手がけ、ヒット商品に「白いプリン」「富良野オムカレ」「オホーツク北見塩やきそば」などがある。
- セミナー&シンポジウムのパネラー、コーディネーター、大学・専門学校での講義のほか、単独の講演ライブは年間30数回。連載コラムに「旅の玉手箱」(北海道じゃらん)、「編集長の気になる店」(北海道新聞)がある。

ヒロ中田さん
より

じゃらん3月号
プレゼント

※先着200名様
とさせていただきます。

食の宝庫北海道——。新鮮でおいしい海の幸、山の幸、その恵まれた素材を生かした料理を求めて、たくさんの観光客が訪れます。小樽での長期滞在を促す鍵として、食の魅力をどう移住に活かしていくのか。数々の食に関連する事業を成功させてきた「北海道じゃらん」編集長ヒロ中田氏のご講演をとおり、小樽の可能性を探っていきます。

定員200名
参加無料

※定員になり次第
締め切らせて
いただきます。

お問い合わせ
お申し込み

おたる移住・交流推進事業研究会事務局 (小樽市総務部企画政策室移住促進事業担当)
〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号 TEL.0134-32-4111 (内線481・271) FAX.0134-22-6727
メールアドレス info@otaru-e-beya.net ホームページ http://www.otaru-e-beya.net

食と移住ビジネス 参加申込書

定員200名
参加無料



平成21年3月11日(水)

15:00~17:00

日専連ビル7階大ホール

小樽市稲穂2-22-1 TEL 0134-24-2000

プログラム

主催者挨拶

講

質疑応答

講師

「北海道じゃらん」編集長
ヒロ 中田氏



参加を希望される方は、この参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。

企業・団体名			
所属・役職 お名前	所属名	役職名	お名前
企業・団体 ご住所			
お電話	—	—	

※ご記入いただいた個人情報は、この講演会のために利用し、それ以外の目的には一切使用しません。

郵送またはFAX.0134-22-6727
でお申し込みください。

申し込み期限／平成21年2月27日(金)

「おたる移住・交流推進事業研究会」

新たな移住ビジネス創出の可能性を探るため、移住・交流の受入れに意欲のある、市内事業者の方々と協働し、調査、研究を行うことを目的に、昨年発足しました。

〈主な事業〉

- 定住体験・長期滞在メニューのデータベース化
- 独自ホームページやパンフレットによる各種情報発信
- 長期滞在メニューをベースとした「お試しツアー」の企画
- 道外プロモーション活動など

お問い合わせ・お申し込み

おたる移住・交流推進事業研究会事務局

(小樽市総務部企画政策室移住促進事業担当)

〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号

TEL.0134-32-4111 (内線481・271) FAX.0134-22-6727

●メールアドレス info@otaru-e-beya.net

[当研究会の活動はホームページで]

●ホームページ <http://www.otaru-e-beya.net>